教科目標

教育・社会福祉専門課程
医療心理科（昼間３年制）

養成目的

医療・福祉・産業・教育・司法分野において、心理学と精神保健福祉の専門的な知識・技術・人間性を育てるためのカリキュラムを実施し、社会に貢献する意欲のある学生を養成する。

教育目的（ミッション）

１．心理カウンセラー専攻
企業や福祉サービスにおいて心理的な支援を必要とする当事者や家族に対して、適切な支援ができる人材を育成する。

２．精神保健福祉士専攻
精神科病院、精神科クリニック、心療内科クリニック、地域施設や福祉サービスにおいて当事者や家族に対し、適切な相談援助ができる精神保健福祉士を養成する。

養成目標（到達目標）

本学科では医療・福祉・産業・教育・司法業界に必要とされる倫理観・知識・技術・資格を身につけ、医療・福祉・産業・教育など幅広い領域で社会のために貢献できる人材の育成を目標とする。

取得目標資格

１．精神保健福祉士（国家資格）受験資格【要実務経験１年】
２．認定カウンセラー資格
３．メンタルヘルス・マネジメント検定
４．ユニバーサル・マナー検定
５．心理学検定
６．Azure AI Fundamentals(AI-900)
７．ニュース時事能力検定

就職分野

精神科病院、精神科クリニック、心療内科クリニック、総合病院、障害者福祉施設、医療・福祉関連企業・法人、児童施設、一般企業、公務員など。

職種

精神科ソーシャルワーカー、ケースワーカー、生活相談員、生活指導員、ケアワーカー、スクールソーシャルワーカー、精神科デイケアスタッフ、企業内メンタルヘルスカウンセラーなど。